



EtherNet/IP™通信変換器

COM-ME-2 [SRZ対応版]

ホスト通信
データ一覧

IMR02E37-J1 All Rights Reserved, Copyright © 2022, RKC INSTRUMENT INC.

本製品をお使いになる前に、本書をよくお読みいただき、内容を理解された上でご使用ください。なお、本書は大切に保管し、必要なときにご活用ください。

設置・配線および詳細な取り扱いや各機能の操作については、必要に応じて、以下に示す取扱説明書を参照してください。

- COM-ME-2 [SRZ 対応版] 設置・配線説明書 (IMR02E40-J□): 製品添付
- COM-ME-2 [SRZ 対応版] オブジェクトモデル (IMR02E38-J□): 製品添付
- COM-ME-2 [SRZ 対応版] 取扱説明書 (IMR02E39-J□): 別冊 (ダウンロードまたは別売り)

別冊の説明書は、当社ホームページからダウンロードできます。
ホームページアドレス: <https://www.rkcinst.co.jp/download-center/>

1. データマップ項目の説明

通信データマップは、PLC またはホストコンピュータと COM-ME の間で通信できるデータをまとめたものです。

名 称: 通信データの名称
記号の意味:
□: SRZ ユニットごとのデータ
▲: チャンネルごとのデータ
Z-TIO モジュール (2 チャンネルタイプ) の場合は、チャンネル 3 とチャンネル 4 の通信データは無効になります
▼: 電源を再度 ON にすることで有効になるデータ
★: モジュールごとのデータ
＊: メモリエリア対応のデータ
▲: 加熱冷却 PID 制御または位置比例 PID 制御時、各 Z-TIO モジュールのチャンネル 2 とチャンネル 4 は、読み出しの場合は「0」、書き込みの場合は無視されます。
■: 加熱冷却 PID 制御時、各 Z-TIO モジュールのチャンネル 2 とチャンネル 4 は、読み出しの場合は「0」、書き込みの場合は無視されます。加熱冷却 PID 制御以外の時、Z-TIO モジュールの全チャンネルは、読み出しの場合は「0」、書き込みの場合は無視されます。

RKC 通信識別子:
RKC 通信データの識別子
MODBUS レジスタアドレス:
MODBUS のレジスタアドレスおよび EtherNet/IP™ のデータ指定項目
HEX: 16 進数 DEC: 10 進数

桁 数: RKC 通信データの桁数
属 性: ホストコンピュータまたは PLC からみた通信データのアクセス方向
RO: 読み出しのみ可能 (ホストコンピュータまたは PLC ← コントローラ)
RW: 読み出しおよび書き込み可能 (ホストコンピュータまたは PLC ↔ コントローラ)

データ範囲とデータ数:
通信データの読み出し範囲または書き込み範囲
[] 内: データ数 (SRZ ユニット 1 台で扱える、通信データごとの最大個数)
● ASCII コードデータ (7 桁の場合) ● 16 ビットデータ

7 桁目

.....

1 桁目

Bit 15

.....

Bit 0

出荷値: 通信データの出荷値

この領域は COM-ME-2 では使用しません。

2. データマップ

2.1 COM-ME の通信データ

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEX DEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
計器番号 ◆ (COM-ME)	RX	— —	8	RO	キャラクタコード (英数字)	—
計器番号 ◆ (機能モジュール*)	RZ	— —	8	RO	キャラクタコード (英数字)	[1]
型名コード ◆ (COM-ME)	ID	— —	32	RO	型名コード (英数字)	—
型名コード ◆ (機能モジュール*)	IE	— —	32	RO	型名コード (英数字)	[100]
ROMバージョン ◆ (COM-ME)	VR	— —	8	RO	搭載 ROM バージョン	—
ROMバージョン ◆ (機能モジュール*)	VQ	— —	8	RO	搭載 ROM バージョン	[1]
積算稼働時間 モニタ ◆ (COM-ME)	UT	— —	7	RO	0～19999 時間	—
積算稼働時間 モニタ ◆ (機能モジュール*)	UV	— —	7	RO	0～19999 時間	[1]
エラーコード □ (COM-ME)	ER	0000 0	7	RO	1: 調整データエラー ¹ 2: データバックアップエラー 4: A/D 変換値異常 (温度補償異常含む) 16: 内部通信エラー 32: カスタムデータ異常 ¹ (論理出力のダウンロードデータ異常) 64: スタックオーバーフロー ² ¹ 機能モジュール* のみ ² COM-ME のみ エラー状態は各モジュールのエラーと OR で表します。 エラーが複数発生した場合、エラー番号の加算値になります。	—

* 機能モジュール: Z-TIO モジュール、Z-DIO モジュールまたは Z-CT モジュール

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEX DEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
エラーコード ◆ (機能モジュール*)	EZ	0001 0064	1 100	7 RO	1: 調整データエラー 2: データバックアップエラー 4: A/D 変換値異常 (温度補償異常含む) 32: カスタムデータ異常 (論理出力のダウンロードデータ異常) エラーが複数発生した場合、エラー番号の加算値になります。	—
バックアップメモリ状態モニタ ◆ (COM-ME)	EM	0065	101	1 RO	0: RAM とバックアップメモリの内容不一致 1: RAM とバックアップメモリの内容一致	—
バックアップメモリ状態モニタ ◆ (機能モジュール*)	CZ	0066 00C9	102 201	1 RO	[COM-ME: 1] [Z-TIO、Z-DIO、Z-CT: 100]	—
—	—	00CA 00CB	202 203	— —	—	—
ネットワークエラーコード □	ES	00CC	204	7 RO	0: 正常 1: ネットワーク動作不可能状態	[1]
—	—	00CD 0131	205 305	— —	—	—
接続モジュール数モニタ □	QK	0132	306	7 RO	0～31	—
RUN/STOP 切換 □	SR	0133	307	1 RW	0: STOP (制御停止) 1: RUN (制御開始)	0
RUN/STOP 切換 ◆	SW	0134 0197	308 407	1 RW	0: STOP (制御停止) 1: RUN (制御開始)	0
制御開始/停止保持設定 ◆	X1	0198 01FB	408 507	1 RW	0: 保持しない (STOP スタート) 1: 保持する (RUN/STOP 保持)	1
—	—	8000 8003	32768 32771	— —	—	—
ホスト通信プロトコル ◆	VP	8004	32772	1 RW	0: RKC 通信 1: MODBUS	0
ホスト通信通信速度 ◆	VU	8005	32773	1 RW	0: 9600 bps 1: 9600 bps 2: 19200 bps	2
ホスト通信データビット構成 ◆	VW	8006	32774	7 RW	0～11 表 1 (データビット構成表) 参照	0
ホスト通信インターバル時間 □	VX	8007	32775	7 RW	0～250 ms	10
—	—	8008 8010	32776 32784	— —	—	—
モジュール接続台数の設定方法 □	RY	8011	32785	7 RW	0: 何もしない 1: 機能モジュールの最大接続台数を、電源 ON 時のみ自動設定する 2: 機能モジュールの最大接続台数の自動設定を実行する (モジュール接続台数を自動設定後、自動的に 0 に戻ります。)	1
—	—	8012	32786	— —	—	—
モジュール接続台数 ◆ (Z-TIO モジュール) □	QY	8013	32787	7 RW	0～16 COM-ME に接続されている、Z-TIO モジュールの最大接続台数です。	—
モジュール接続台数 ◆ (Z-DIO モジュール) □	QU	8014	32788	7 RW	0～16 COM-ME に接続されている、Z-DIO モジュールの最大接続台数です。	—
モジュール接続台数 ◆ (Z-CT モジュール) □	QO	8015	32789	7 RW	0～16 COM-ME に接続されている、Z-CT モジュールの最大接続台数です。	—
モジュール接続台数 (モジュール 4) □	QP	8016	32790	7 RW	0～16	—
モジュール接続台数 (モジュール 5) □	QR	8017	32791	7 RW	0～16	[1]
モジュール接続台数 (モジュール 6) □	RI	8018	32792	7 RW	0～16	—
モジュール接続台数 (モジュール 7) □	RQ	8019	32793	7 RW	0～4	—
—	—	801A 801B	32794 32795	— —	—	—
IP アドレス 1 バイト目 ◆	QB	801B	32795	7 RW	0～255	192
IP アドレス 2 バイト目 ◆	QC	801C	32796	7 RW	0～255	168
IP アドレス 3 バイト目 ◆	QD	801D	32797	7 RW	0～255	1
IP アドレス 4 バイト目 ◆	QE	801E	32798	7 RW	0～255	1
DHCP 有効選択 ◆	QF	801F	32799	1 RW	0: DHCP 無効 1: DHCP 有効	0
通信項目設定 □	QG	8020 8051	32800 32849	7 RW	0～65535	65535
測定項目 (IN) の使用数設定 □	QH	8052 8083	32850 32899	7 RW	0～128 0: 不使用	0
設定項目 (OUT) の使用数設定 □	QI	8084 80B5	32900 32949	7 RW	0～127 0: 不使用	0
—	—	80B6	32950	— —	—	—

¹ 機能モジュール: Z-TIO モジュール、Z-DIO モジュールまたは Z-CT モジュール
² STOP にすると、Z-CT モジュールの設定ロック (識別子: LK、レジスタアドレス: 5E0CH～5E1BH) が「0: 設定許可」になります。
³ Z-CT モジュールには対応しません。
⁴ STOP にすると、Z-CT モジュールの設定ロック (識別子: LK、レジスタアドレス: 5E0CH～5E1BH) が「0: 設定許可」になります。
⁵ RUN/STOP 切換で STOP の場合のみ設定が可能です。
⁶ RUN/STOP 切換で STOP から RUN に切り換えた場合に有効になります。
⁷ 通信識別子 RY (モジュール接続台数の設定方法) で 1 または 2 を設定した場合は、最大接続台数が自動で設定されます。0 を設定した場合は、最大接続台数を手動で設定します。
最大接続台数: 機能モジュールの最大アドレス (= アドレス設定スイッチの設定値 + 1)
COM-ME は、通信データのチャンネル数を算出するために、この設定値を使用します (RKC 通信のみ)。

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEX DEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
制御開始/停止保持設定 □▼	X2	80B7 80B8	32951 32952	1 —	0: 保持しない (STOP スタート) 1: 保持する (RUN/STOP 保持)	1
—	—	80B8	32952	— —	—	—
ネットワーク状態	—	80B9	32953	— RO	ビットデータ Bit 0～Bit 7: 読み出しデータの更新カウンタ Bit 8: データマッピング更新のトグルカウンタ Bit 9: 書き込み完了フラグ Bit 10: 書き込み異常フラグ Bit 11: エラー発生フラグ Bit 12～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～4095]	—
—	—	80BA 813E	32954 33086	— —	—	—
ゲートウェイアドレス 1 バイト目 ▼	W1	813F	33087	7 RW	0～255	0
ゲートウェイアドレス 2 バイト目 ▼	W2	8140	33088	7 RW	0～255	0
ゲートウェイアドレス 3 バイト目 ▼	W3	8141	33089	7 RW	0～255	0
ゲートウェイアドレス 4 バイト目 ▼	W4	8142	33090	7 RW	0～255	0
サブネットマスク CIDR ▼	W5	8143	33091	7 RW	0～32	24
—	—	8144 81FF	33092 33279	— —	—	—
汎用読み出しレジスタ	JX	8200 823F	33280 33343	7 RW	0～65535 EtherNet/IP 上では読み出しのみ可能 ホスト通信で書き込んで EtherNet/IP でモニタする 電源 ON 時 0 になる	0
—	—	8240 82FF	33344 33535	— —	—	—
汎用書き込みレジスタ	JY	8300 833F	33536 33599	7 RW	0～65535 EtherNet/IP 上では読み出しおよび書き込み可能 ホスト通信および EtherNet/IP のいずれでも書き換え可能 電源 ON 時 0 になる	0
—	—	8340 8FFF	33600 36863	— —	—	—

表 1: データビット構成表

設定値	データビット	パリティビット	ストップビット	設定可能な通信	設定値	データビット	パリティビット	ストップビット	設定可能な通信
0	8	なし	1	MODBUS RKC 通信	6	8	なし	2	MODBUS RKC 通信
1	8	偶数	1		7	8	偶数	2	
2	8	奇数	1		8	8	奇数	2	
3	7	なし	1	RKC 通信	9	7	なし	2	RKC 通信
4	7	偶数	1		10	7	偶数	2	
5	7	奇数	1		11	7	奇数	2	

2.2 Z-TIO モジュールの通信データ

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEX DEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
測定値 (PV) ▲	M1	01FC 023B	508 571	7 RO	入カスケール下限～入カスケール上限	—
総合イベント状態 ▲	AJ	023C 027B	572 635	7 RO	● RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: イベント 1～イベント 4 5 桁目: ヒータ断線警報 (HBA) 6 桁目: 昇温完了 7 桁目: バーンアウト データ 0: OFF 1: ON ● MODBUS の場合 Bit 0～Bit 3: イベント 1～イベント 4 Bit 4: ヒータ断線警報 (HBA) Bit 5: 昇温完了 Bit 6: バーンアウト Bit 7～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～127]	—
運転モード状態モニタ ▲	L0	027C 02BB	636 699	7 RO	● RKC 通信の場合 1 桁目: STOP 2 桁目: RUN 3 桁目: マニュアルモード 4 桁目: リモートモード 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ● MODBUS の場合 Bit 0: STOP Bit 1: RUN Bit 2: マニュアルモード Bit 3: リモートモード Bit 4～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～15]	—
—	—	02BC 02CB	700 715	— —	—	—

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEX DEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
操作出力値 (MV) モニタ [加熱側] ¹ ▲	O1	02CC 030B	716 779	7 RO	PID 制御、加熱冷却 PID 制御 –5.0～+105.0 % 位置比例 PID 制御 (FBR 入力値): 0.0～100.0 %	—
操作出力値 (MV) モニタ [冷却側] ² ▲	O2	030C 034B	780 843	7 RO	–5.0～+105.0 %	—
電流検出器 (CT) 入力値モニタ ▲	M3	034C 038B	844 907	7 RO	CTL-6-P-N: 0.0～30.0 A CTL-12-S56-10L-N: 0.0～100.0 A	—
設定値 (SV) モニタ ▲	MS	038C 03CB	908 971	7 RO	設定リミッタ下限～設定リミッタ上限	—
リモート設定 (RS) 入力値モニタ ▲	S2	03CC 040B	972 1035	7 RO	設定リミッタ下限～設定リミッタ上限	—
バーンアウト状態モニタ ▲	B1	040C 044B	1036 1099	1 RO	0: OFF 1: ON	—
イベント 1 状態モニタ ▲	AA	044C 048B	1100 1163	1 RO	0: OFF 1: ON	—
イベント 2 状態モニタ ▲	AB	048C 04CB	1164 1227	1 RO	イベント 3 種類が昇温完了の場合には、昇温完了状態は総合イベント状態 (識別子 AJ、レジスタアドレス 023C～027B) で確認してください。(イベント 3 状態モニタは ON しません。)	—
イベント 3 状態モニタ ▲	AC	04CC 050B	1228 1291	1 RO	—	—
イベント 4 状態モニタ ▲	AD	050C 054B	1292 1355	1 RO	—	—
ヒータ断線警報 (HBA) 状態モニタ ▲	AE	054C 058B	1356 1419	1 RO	0: OFF 1: ON	—
出力状態モニタ ◆	Q1	058C 059B	1420 1435	7 RO	● RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: OUT1～OUT4 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ● MODBUS の場合 Bit 0～Bit 3: OUT1～OUT4 Bit 4～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～15]	—
メモリエリア運転経過時間モニタ ▲	TR	059C 05DB	1436 1499	7 RO	0 分 00 秒～199 分 59 秒: RKC 通信: 0:00～199:59 (分:秒) MODBUS: 0～11999 秒 0 時間 00 分～99 時間 59 分: RKC 通信: 0:00～99:59 (時:分) MODBUS: 0～5999 分	—
—	—	05DC 05EB	1500 1515	— —	—	—
周囲温度ピークホルド値モニタ ▲	Hp	05EC 062B	1516 1579	7 RO	–10.0～+100.0 °C	—
—	—	062C 063B	1580 1595	— —	—	—
論理出力モニタ 1 ◆	ED	063C 064B	1596 1611	7 RO	● RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: 論理出力 1～4 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ● MODBUS の場合 Bit 0～Bit 7: 論理出力 1～8 Bit 8～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～255]	—
論理出力モニタ 2 ◆	EE	— —	— —	7 RO	RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: 論理出力 5～8 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON	—
—	—	064C 080B	1612 2059	— —	—	—
PID/AT 切換 ▲	G1	080C 084B	2060 2123	1 RW	0: PID 制御 1: オートチューニング (AT) 実行 オートチューニング (AT) が終了すると自動的に 0 に戻ります。	0
オート/マニュアル切換 ▲▲	J1	084C 088B	2124 2187	1 RW	0: オートモード 1: マニュアルモード	0
リモート/ローカル切換 ▲	C1	088C 08CB	2188 2251	1 RW	0: ローカルモード 1: リモートモード	0
—	—	08CC 08DB	2252 2267	— —	—	—
メモリエリア切換 ▲	ZA	08DC 091B	2268 2331	7 RW	1～8	1
インターロック解除 ▲	AR	091C 095B	2332 2395	1 RW	0: 通常時 1: インターロック解除実行	0
イベント 1 設定値 ▲★	A1	095C 099B	2396 2459	7 RW	偏差動作、チャンネル間偏差動作、昇温完了範囲* *入カスパン～入カスパン	50 (50.0)
イベント 2 設定値 ▲★	A2	099C 09DB	2460 2523	7 RW	*イベント 3 を昇温完了とした場合 入力値動作、設定値動作: 入カスケール下限～入カスケール上限	50 (50.0)
イベント 3 設定値 ▲★	A3	09DC 0A1B	2524 2587	7 RW	操作出力値動作: 入カスケール上限 –5.0～+105.0 %	50 (50.0)

¹ 加熱冷却 PID 制御または位置比例 PID 制御時、各 Z-TIO モジュールのチャンネル 2 とチャンネル 4 は、読み出しの場合「0」になります。
² 加熱冷却 PID 制御時の各 Z-TIO モジュールのチャンネル 2 とチャンネル 4、および加熱冷却 PID 制御以外の時の Z-TIO モジュールの全チャンネルは、読み出しの場合「0」になります。

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEXDEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
イベント4 設定値 ▲ ★	A4	0A1C ∴ 0A5B 2588 2651	7	R/W	偏差動作、チャンネル間偏差動作: -入力スパン～+入力スパン 入力値動作、設定値動作: 入力スケール下限～ 入力スケール上限 操作出力値動作: -5.0～+105.0 % [各 64]	50 (50.0)
制御ループ断線 警報 (LBA) 時間 ▲ ★	A5	0A5C ∴ 0A9B 2652 2715	7	R/W	0～7200 秒 (0: 機能 OFF) [64]	480
LBA デッドバンド ▲ ★ ★	N1	0A9C ∴ 0ADB 2716 2779	7	R/W	0 (0.0)～入力スパン [64]	0 (0.0)
設定値 (SV) ▲ ★	S1	0ADC ∴ 0B1B 2780 2843	7	R/W	設定リミッタ下限～設定リミッタ上 限 入力: 0 (0.0) V/I 入力: 0.0 [64]	TC/RTD 入力: 0 (0.0) V/I 入力: 0.0
比例帯 [加熱側] ▲ ★ ★	P1	0B1C ∴ 0B5B 2844 2907	7	R/W	熱電対 (TC) / 測温抵抗体 (RTD) 入力: 0 (0.0) ～入力スパン (単位: °C) 電圧 (V) /電流 (I) 入力: 入力スパンの 0.0～1000.0 % 0 (0.0): 二位置 (ON/OFF) 動作 [64]	TC/RTD 入力: 30 (30.0) V/I 入力: 30.0
積分時間 [加熱側] ▲ ★ ★	I1	0B5C ∴ 0B9B 2908 2971	7	R/W	PID 制御、加熱冷却 PID 制御: 0～3600 秒または 0.0～1999.9 秒 (0, 0.0: PD 動作) 位置比例 PID 制御: 1～3600 秒または 0.1～1999.9 秒 [64]	240
微分時間 [加熱側] ▲ ★ ★	D1	0B9C ∴ 0BDB 2972 3035	7	R/W	0～3600 秒または 0.0～1999.9 秒 (0, 0.0: PI 動作) [64]	60
制御応答 パラメータ ▲ ★ ★	CA	0BDC ∴ 0C1B 3036 3099	1	R/W	0: Slow 1: Medium 2: Fast P、PD 動作時: 2 (固定) [64]	PID 制御、位 置比例 PID 制御: 0 加熱冷却 PID 制御: 2
比例帯 [冷却側] ▲ ★ ■	P2	0C1C ∴ 0C5B 3100 3163	7	R/W	熱電対 (TC) /測温抵抗体 (RTD) 入力: 1 (0.1) ～入力スパン (単位: °C) 電圧 (V) /電流 (I) 入力: 入力スパンの 0.1～1000.0 % [64]	TC/RTD 入力: 30 (30.0) V/I 入力: 30.0
積分時間 [冷却側] ▲ ★ ■	I2	0C5C ∴ 0C9B 3164 3227	7	R/W	0～3600 秒または 0.0～1999.9 秒 (0, 0.0: PD 動作) [64]	240
微分時間 [冷却側] ▲ ★ ■	D2	0C9C ∴ 0CDB 3228 3291	7	R/W	0～3600 秒または 0.0～1999.9 秒 (0, 0.0: PI 動作) [64]	60
オーバーラップ/ デッドバンド ▲ ★ ■	V1	0CDC ∴ 0D1B 3292 3355	7	R/W	熱電対 (TC) /測温抵抗体 (RTD) 入力: -入力スパン～+入力スパン (単位: °C) 電圧 (V) /電流 (I) 入力: 入力スパンの -100.0～+100.0 % [64]	0 (0.0)
マニュアル リセット ▲ ★ ★	MR	0D1C ∴ 0D5B 3356 3419	7	R/W	-100.0～+100.0 % [64]	0.0
設定変化率 リミッタ上昇 ▲ ★	HH	0D5C ∴ 0D9B 3420 3483	7	R/W	0 (0.0)～入力スパン/単位時間 0 (0.0): 機能 OFF 単位時間: 60 秒 (出荷値) [64]	0 (0.0)
設定変化率 リミッタ下降 ▲ ★	HL	0D9C ∴ 0DDB 3484 3547	7	R/W	0 (0.0)～入力スパン/単位時間 0 (0.0): 機能 OFF 単位時間: 60 秒 (出荷値) [64]	0 (0.0)
エリアソーク時間 ▲ ★	TM	0DDC ∴ 0E1B 3548 3611	7	R/W	0 分 00 秒～199 分 59 秒: RKC 通信: 0.00～199.59 (分秒) MODBUS: 0～11999 秒 0 時間 00 分～99 時間 59 分: RKC 通信: 0.00～99.59 (時:分) MODBUS: 0～5999 分 [64]	RKC 通信: 0.00 MODBUS: 0
リンク先 エリア番号 ▲ ★	LP	0E1C ∴ 0E5B 3612 3675	7	R/W	0～8 (0: リンクなし) [64]	0
ヒータ断線警報 (HBA) 設定値 ▲	A7	0E5C ∴ 0E9B 3676 3739	7	R/W	CTL-6-P-N の場合: 0.0～30.0 A (0.0: 機能 OFF) CTL-12-S56-10L-N の場合: 0.0～100.0 A (0.0: 機能 OFF) [64]	0.0
ヒータ断線判断点 ▲	NE	0E9C ∴ 0EDB 3740 3803	7	R/W	ヒータ断線警報 (HBA) 設定値の 0.0～100.0 % (0.0: ヒータ断線判断無効) [64]	30.0
ヒータ溶着判断点 ▲	NF	0EDC ∴ 0F1B 3804 3867	7	R/W	ヒータ断線警報 (HBA) 設定値の 0.0～100.0 % (0.0: ヒータ溶着判断無効) [64]	30.0
PV バイアス ▲	PB	0F1C ∴ 0F5B 3868 3931	7	R/W	-入力スパン～+入力スパン [64]	0 (0.0)
PV デジタル フィルタ ▲	F1	0F5C ∴ 0F9B 3932 3995	7	R/W	0.0～100.0 秒 (0.0: 機能 OFF) [64]	0.0
PV レシオ ▲	PR	0F9C ∴ 0FDB 3996 4059	7	R/W	0.500～1.500 [64]	1.000
PV 低入力 カットオフ ▲	DP	0FDC ∴ 101B 4060 4123	7	R/W	入力スパンの 0.00～25.00 % [64]	0.00
RS バイアス * ▲	RB	101C ∴ 105B 4124 4187	7	R/W	-入力スパン～+入力スパン [64]	0 (0.0)
RS デジタル フィルタ * ▲	F2	105C ∴ 109B 4188 4251	7	R/W	0.0～100.0 秒 (0.0: 機能 OFF) [64]	0.0
RS レシオ * ▲	RR	109C ∴ 10DB 4252 4315	7	R/W	0.001～9.999 [64]	1.000

* RS バイアス、RS レシオ、RS デジタルフィルタは、カスケード制御または比率設定時のデータとなります。

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEXDEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
出力分配切換 ▲	DV	10DC ∴ 111B 4316 4379	1	R/W	0: 制御出力 1: 分配出力 [64]	0
出力分配バイアス ▲	DW	111C ∴ 115B 4380 4443	7	R/W	-100.0～+100.0 % [64]	0.0
出力分配レシオ ▲	DQ	115C ∴ 119B 4444 4507	7	R/W	-9.999～+9.999 [64]	1.000
比例周期 ▲	T0	119C ∴ 11DB 4508 4571	7	R/W	0.1～100.0 秒 M: リレー接点出力 V: 電圧バルス出力 T: トライアック出力 D: オープンコレクタ出力 [64]	M 出力: 20.0 V、T、D 出力: 2.0
比例周期の最低 ON/OFF 時間 ▲	VI	11DC ∴ 121B 4572 4635	7	R/W	0～1000 ms [64]	0
マニュアル 操作出力値 ▲ ★	ON	121C ∴ 125B 4636 4699	7	R/W	PID 制御: 出力リミッタ下限～ 出力リミッタ上限 加熱冷却 PID 制御: -冷却側出力リミッタ上限 +加熱側出力リミッタ上限 位置比例 PID 制御 (FBR 入力あり): 出力リミッタ下限～ 出力リミッタ上限 位置比例 PID 制御 (FBR 入力なし): 0: 閉側出力 OFF、開側出力 OFF 1: 閉側出力 ON、開側出力 OFF 2: 閉側出力 OFF、開側出力 ON [64]	0.0
エリアソーク 時間停止機能 ▲	RV	125C ∴ 129B 4700 4763	1	R/W	0: 停止機能なし 1: イベント 1 2: イベント 2 3: イベント 3 4: イベント 4 [64]	0
NM モード選択 (外乱 1 用) ▲	NG	129C ∴ 12DB 4764 4827	1	R/W	0: NM 機能なし 1: NM 機能モード 2: 学習モード [各 64]	0
NM モード選択 (外乱 2 用) ▲	NX	12DC ∴ 131B 4828 4891	1	R/W	0: NM 機能なし 1: NM 機能モード 2: 学習モード 3: チューニングモード NM 機能: Nice-MEET 機能 [各 64]	0
NM 量 1 (外乱 1 用) ▲	NI	131C ∴ 135B 4892 4955	7	R/W	-100.0～+100.0 % [各 64]	0.0
NM 量 1 (外乱 2 用) ▲	NJ	135C ∴ 139B 4956 5019	7	R/W		0.0
NM 量 2 (外乱 1 用) ▲	NK	139C ∴ 13DB 5020 5083	7	R/W		0.0
NM 量 2 (外乱 2 用) ▲	NM	13DC ∴ 141B 5084 5147	7	R/W		0.0
NM 切換時間 (外乱 1 用) ▲	NN	141C ∴ 145B 5148 5211	7	R/W	0～3600 秒または 0.0～1999.9 秒 [各 64]	0
NM 切換時間 (外乱 2 用) ▲	NO	145C ∴ 149B 5212 5275	7	R/W		0
NM 動作時間 (外乱 1 用) ▲	NQ	149C ∴ 14DB 5276 5339	7	R/W	1～3600 秒 [各 64]	600
NM 動作時間 (外乱 2 用) ▲	NL	14DC ∴ 151B 5340 5403	7	R/W		600
NM 動作待ち時間 (外乱 1 用) ▲	NR	151C ∴ 155B 5404 5467	7	R/W	0.0～600.0 秒 [64]	0.0
NM 動作待ち時間 (外乱 2 用) ▲	NY	155C ∴ 159B 5468 5531	7	R/W		0.0
NM 量学習回数 ▲	NT	159C ∴ 15DB 5532 5595	7	R/W	0～10 回 (0: 学習なし) [64]	1
NM 起動信号 ▲	NU	15DC ∴ 161B 5596 5659	1	R/W	0: NM 起動信号 OFF 1: NM 起動信号 ON (外乱 1 用) 2: NM 起動信号 ON (外乱 2 用) [64]	0
運転モード ▲	EI	161C ∴ 165B 5660 5723	1	R/W	0: 不使用 1: モニタ 2: モニタ+イベント機能 3: 制御 [64]	3
スタートアップ チューニング (ST) ▲ ★	ST	165C ∴ 169B 5724 5787	1	R/W	0: ST 不使用 1: 1 回実行 (終了後 0 に戻る) 2: 毎回実行 [64]	0
自動昇温学習 ▲	Y8	169C ∴ 16DB 5788 5851	1	R/W	0: 機能 OFF 1: 学習する (終了後 0 に戻る) [64]	0
論理用 通信スイッチ ◆	EF	16DC ∴ 16EB 5852 5867	7	R/W	●RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: 論理用通信スイッチ 1～4 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ●MODBUS の場合 Bit 0～Bit 3: 論理用通信スイッチ 1～4 Bit 4～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～15] [16]	0
—	—	16EC ∴ 196B 5868 6507	—	—	—	—
以降の通信データ (エンジニアリング設定) については、別冊の COM-ME-2 [SRZ 対応版] 取扱説明書 (MR02E39-JIC) を参照してください。						

2.3 メモリエリアデータ (MODBUS のみ使用)

MODBUS の場合に、レジスタアドレス 386CH～3DABH でメモリエリアに属する設定値の確認および変更を行います。

メモリエリアは、別冊の COM-ME-2 [SRZ 対応版] 取扱説明書 (IMR02E39-JIC) を参照してください。

2.4 Z-DIO モジュールの通信データ

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス		桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
		HEX	DEC				
デジタル入力 (DI) 状態 1 ◆	L1	3E6C ⋮ 3E7B	15980 ⋮ 15995	7	RO	●RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DI1～DI4 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: 接点オープン 1: 接点クローズ ●MODBUS の場合 Bit 0～Bit 7: DI1～DI8 Bit 8～Bit 15: 不使用 データ 0: 接点オープン 1: 接点クローズ [10 進数表現: 0～255]	— [16]
デジタル入力 (DI) 状態 2 ◆	L6	—	—	7	RO	RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DI5～DI8 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: 接点オープン 1: 接点クローズ	—
デジタル出力 (DO) 状態 1 ◆	Q2	3E7C ⋮ 3E8B	15996 ⋮ 16011	7	RO	●RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DO1～DO4 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ●MODBUS の場合 Bit 0～Bit 7: DO1～DO8 Bit 8～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～255]	— [16]
デジタル出力 (DO) 状態 2 ◆	Q3	—	—	7	RO	RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DO5～DO8 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON	—
—	—	3E8C ⋮ 3FDB	16012 ⋮ 16347	—	—	—	—
DO マニュアル 出力 1 ◆	Q4	3FDC ⋮ 3FEB	16348 ⋮ 16363	7	RW	●RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DO1 マニュアル出力～ DO4 マニュアル出力 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON ●MODBUS の場合 Bit 0～Bit 7: DO1 マニュアル出力～ DO8 マニュアル出力 Bit 8～Bit 15: 不使用 データ 0: OFF 1: ON [10 進数表現: 0～255]	0 [16]
DO マニュアル 出力 2 ◆	Q5	—	—	7	RW	RKC 通信の場合 1 桁目～4 桁目: DO5 マニュアル出力～ DO8 マニュアル出力 5 桁目～7 桁目: 不使用 データ 0: OFF 1: ON	0
DO 出力分配切換 ▲	DO	3FEC ⋮ 406B	16364 ⋮ 16491	1	RW	0: DO 出力 1: 分配出力 [128]	0
DO 出力分配 バイアス ▲	O8	406C ⋮ 40EB	16492 ⋮ 16619	7	RW	-100.0～+100.0 % [128]	0.0
DO 出力分配 レシオ ▲	O9	40EC ⋮ 416B	16620 ⋮ 16747	7	RW	-9.999～+9.999 [128]	1.000
DO 比例周期 ▲	V0	416C ⋮ 41EB	16748 ⋮ 16875	7	RW	0.1～100.0 秒 M: リレー接点出力 D: オープンコレクタ出力 [128]	M 出力: 20 D 出力: 2
DO 比例周期の 最低 ON/OFF 時間 ▲	VJ	41EC ⋮ 426B	16876 ⋮ 17003	7	RW	0～1000 ms [128]	0
—	—	426C ⋮ 433B	17004 ⋮ 17211	—	—	—	—
以降の通信データ (エンジニアリング設定) については、別冊の COM-ME-2 [SRZ 対応版] 取扱説明書 (MR02E39-JIC) を参照してください。							

2.5 Z-CT モジュールの通信データ

名 称	RKC 通信 識別子	MODBUS レジスタアドレス HEXDEC	桁数	属性	データ範囲とデータ数	出荷値
電流検出器 (CT) 入力値モニタ ▲	M4	46BC ∴ 477B 18108 18299	7	RO	CTL-6-P-Z: 0.0～10.0 A CTL-6-P-N: 0.0～30.0 A CTL-12-S56-10L-N: 0.0～100.0 A [192]	—
負荷率換算 CT モニタ ▲	M5	477C ∴ 483B 18300 18491	7	RO	0.0～100.0 A [192]	—
ヒータ断線警報 (HBA) 状態モニ タ ▲	AF	483C ∴ 48FB 18492 18683	1	RO	0: 正常 1: 断線 2: 溶着 [192]	—
ヒータ過電流 警報状態モニタ ▲	AG	48FC ∴ 49BB 18684 18875	1	RO	0: 正常 1: ヒータ過電流 [192]	—
自動設定状態 モニタ ◆	CJ	49BC ∴ 49CB 18876 18891	1	RO	0: 通常状態 1: 自動設定中 2: 自動設定失敗 [16]	—
—	—	49CC ∴ 4FCB 18892 20427	—	—	—	—
ヒータ断線/ヒー タ過電流警報 自動設定選択 ▲	BT	4FCC ∴ 508B 20428 20619	1	R/W	0: 自動設定無効 (プッシュボタンと通信による 自動設定無効) 1: ヒータ断線警報 (HBA) 自動設定 有効 2: ヒータ過電流警報自動設定有効 3: ヒータ断線警報 (HBA) /ヒータ過 電流警報自動設定有効 [192]	1
自動設定切換 ▲	BU	508C ∴ 514B 20620 20811	1	R/W	0: 通常状態 1: 自動設定中 2: 自動設定失敗 (RO) [192]	0
ヒータ断線警報 (HBA) 設定値 ▲	A8	514C ∴ 520B 20812 21003	7	R/W	0.0～100.0 A 0.0: ヒータ断線警報 (HBA) 機能 OFF (ただし、電流検出器 (CT) 入力値モニタは可能) [192]	0.0
ヒータ断線警報 (HBA) 選択 ▲	BZ	520C ∴ 52CB 21004 21195	1	R/W	0: ヒータ断線警報 (HBA) 不使用 1: ヒータ断線警報 (HBA) 2: ヒータ断線警報 (HBA) (警報インターロック機能付き) [192]	1
ヒータ過電流警報 設定値 ▲	A6	52CC ∴ 538B 21196 21387	7	R/W	0.0～105.0 A 0.0: ヒータ過電流警報機能 OFF [192]	0.0
ヒータ過電流警報 選択 ▲	BO	538C ∴ 544B 21388 21579	1	R/W	0: ヒータ過電流警報不使用 1: ヒータ過電流警報 2: ヒータ過電流警報 (警報インターロック機能付き) [192]	1
ヒータ断線警報 (HBA) インター ロック解除 ▲	CX	544C ∴ 550B 21580 21771	1	R/W	0: 通常時 1: インターロック解除実行 [192]	0
ヒータ過電流警報 インターロック 解除 ▲	CY	550C ∴ 55CB 21772 21963	1	R/W	0: 通常時 1: インターロック解除実行 [192]	0
—	—	55CC ∴ 5E0B 21964 24075	—	—	—	—
設定ロック ◆	LK	5E0C ∴ 5E1B 24076 24091	1	R/W	0: 設定許可 1: 設定ロック [16]	0

以降の通信データ (エンジニアリング設定) については、別冊の COM-ME-2 [SRZ 対応版] 取扱説明書 (MR02E39-JIC) を参照してください。

EtherNet/IP™ は ODVA の商標です。
MODBUS は Schneider Electric の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。 初 版: 2022 年 9 月 [IMQ00]

RKC 理化工業株式会社
RKC INSTRUMENT INC.

ホームページ:
https://www.rkcinst.co.jp/

本 社 〒146-8515 東京都大田区久が原 5-16-6
TEL (03) 3751-8111 (代) FAX (03) 3754-3316

SEP. 2022

技術的なお問い合わせは、カスタマーサービス専用電話 TEL (03) 3755-6622 をご利用ください。